

2022年7月21日

一般社団法人日本トップリーグ連携機構
SOMPOホールディングス株式会社

SOMPO BALL GAME FESTA

元スピードスケート日本代表 高木 菜那氏

新アンバサダー就任について

一般社団法人日本トップリーグ連携機構（代表理事会長：川淵 三郎、以下「日本トップリーグ連携機構」）とSOMPOホールディングス株式会社（グループCEO代表執行役会長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、「SOMPOボールゲームフェスタ」の新アンバサダーとして、元スピードスケート日本代表 高木 菜那氏を起用することを決定しました。

1. 「SOMPOボールゲームフェスタ」について

日本トップリーグ連携機構に加盟するリーグに所属、または所属していたトップアスリートが主に小学生を対象にボールを使う運動の楽しさや技術を指導するイベントで、2016年から全国の市町村で年間約40回開催しています。

参加者同士の触れ合いを通して、体を動かす楽しさを体験しながら、基本的な技術の習得や技術力をアップさせる機会を提供し、次世代を担う子どもたちのスポーツライフを支援しています。

2. アンバサダーについて

「スポーツを通して子どもたちに夢と希望を与えたい」という本イベントの理念のもと、日本代表として世界で活躍したアスリートにご活動いただいています。

オリンピックをはじめとした数々の世界大会で優勝し、スポーツ界をけん引してきた高木氏は、実績・人気ともに豊かであることからアンバサダーに適任であるとし、このたび起用しました。新アンバサダーとなる高木氏は、全国の会場で、専門外の種目にもチャレンジしながら子どもたちと直接触れ合い、スポーツの持つ力や夢を伝えていきます。

<直近の高木氏のイベント登場情報>

日程：2022年9月11日（日）

会場：富山県砺波市 砺波体育センター

なお、現アンバサダーの青木 愛氏（元アーティスティックスイミング日本代表）、大野 均氏（元ラグビー日本代表）、佐藤 寿人氏（元サッカー日本代表）も引き続きご活動いただきます。ぜひ今後のアンバサダーの活動にご注目ください。

「SOMPOボールゲームフェスタ」の詳細は、以下のホームページに掲載しています。

<https://www.sompo-hd.com/company/brand/ballgame/>

3. 高木 菜那氏 プロフィール



©zenharu tanakamaru

《プロフィール》

1992年7月2日、北海道中川郡幕別町で生まれる。

7歳から兄の影響でスピードスケートを始め、全国中学校スケート大会女子1,000mで優勝。帯広商業高校時代は、2010年世界ジュニアスピードスケート選手権チームパシュートで妹、美帆らと銀メダル。高校卒業後は日本電産サンキョーに所属。

14年冬季五輪ソチ大会で日本代表に初選出。18年北京大会では、女子団体パシュートでオリンピックレコード。新採用されたマスタートも合わせて、日本の女子選手初の2冠。

22年北京大会では女子団体パシュートで銀メダル、個人1,500mで8位入賞。

同年4月5日、現役引退。趣味は漫画を読むこと。座右の銘は「努力をすることに無駄なことはひとつもない」。

<「SOMPOボールゲームフェスタ」 アンバサダー就任コメント>

このたび、アンバサダーに就任することになりました、高木菜那です。
現役を引退して間もないですが、アンバサダーとしての活動を、たくさんの方に身体を動かすことの楽しさを伝えるはじめての一步にできたらと思っています。
これまでやったことのないスポーツに挑戦することや、親子で触れ合いながら身体を動かすことは私も初めてなので、すごくワクワクしています！
各競技の体験を通して、全国の子どもたちと一緒に楽しい時間にしたいです。

以上

